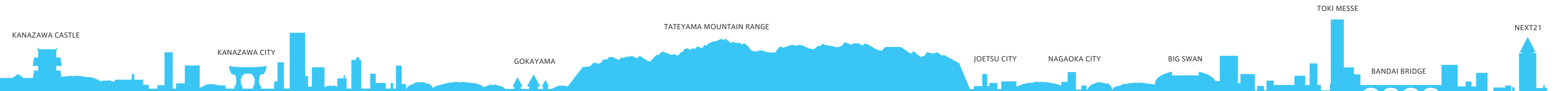


# KenCon PRIDE

地域を創る人になろう



## JCCA 一般社団法人 建設コンサルタンツ協会 北陸支部

〒950-0965 新潟県新潟市中央区新光町6番地1(興和ビル7F)  
TEL.025-282-3370 / FAX.025-282-3371  
E-mail:kenkon@abeam.ocn.ne.jp

### 新潟・富山・石川

もっと詳しく動画で知ろう！

YouTube 教えて！ケンコンさん

#### ■ 会員会社一覧

朝日航洋(株)  
旭調査設計(株)  
アジア航測(株)  
(株)アスコ大東  
(株)アルゴス  
アルスコンサルタンツ(株)  
いであ(株)  
(株)エイト日本技術開発  
エヌシーイー(株)  
大原技術(株)  
応用地質(株)  
(株)オリエンタルコンサルタンツ  
開発技建(株)  
(株)開発技術コンサルタント  
川崎地質(株)  
北建コンサル(株)

(株)キタック  
(株)協和  
(株)クリエイトセンター  
(株)クリアリア  
(株)計画情報研究所  
(株)建成コンサルタント  
建設技研コンサルタンツ(株)  
(株)建設環境研究所  
(株)建設技術研究所  
(株)建設技術センター  
(株)構造技研新潟  
国際航業(株)  
(株)国土開発センター  
国土防災技術(株)  
五大開発(株)  
サンコーコンサルタント(株)

(株)上智  
(株)新日本コンサルタント  
相互技術(株)  
大日本コンサルタント(株)  
(株)ダイヤコンサルタント  
館下コンサルタンツ(株)  
中央開発(株)  
(株)中部コンサルタント  
(株)長大  
(株)千代田コンサルタント  
(株)東京建設コンサルタント  
東京コンサルタンツ(株)  
(株)東北開発コンサルタント  
(株)東洋設計  
ナチュラルコンサルタント(株)  
(株)ナルサワコンサルタント

(株)日本海コンサルタント  
日本工営(株)  
(株)日本港湾コンサルタント  
(株)ニュージェック  
パシフィックコンサルタンツ(株)  
(株)パスコ  
(株)プラネット・コンサルタント  
北電技術コンサルタント(株)  
北陸コンサルタント(株)  
三井共同建設コンサルタント(株)  
(株)村尾技建  
(株)村尾地研  
明治コンサルタント(株)  
八千代エンジニアリング(株)  
(一社)北陸地域づくり協会  
(一財)新潟県建設技術センター

# Niigata Toyama Ishikawa



大学では、農学部で水理学や圃場整備を研究していましたので、土木の基礎知識がほとんどありませんでした。入社当初は右も左も分からず、不安だったことを覚えています。そんな時、心強かったのは先輩方のサポートでした。とても感謝しています。また、先輩方の仕事に対する真摯な姿勢がとても頼もしく感じられます。

現在は、道路の交通渋滞や交通事故などの原因分析や対策検討の業務に携わっています。その中で、私は、原因分析のためのデータ整理や結果報告のための資料の作成などを担当しています。まだまだ勉強することがたくさんあるので、業務の間には専門用語を覚えたり、解析のためのソフトの操作を覚えたりしています。日々新しい知識が身についている実感があり、とてもやりがいを感じています。

建設コンサルタントの仕事は、人々

の暮らしに直結しています。私の携わっている道路分野も人々が生活する上で、欠かせない大切なインフラです。

道路ができることで人々の暮らしは「とても便利で豊かなものになっていく」、そんなところにとっても大きな魅力を感じています。特に日本の大動脈ともいえる高速道路は、社会や経済の発展に欠かせません。最適なルートはどこなのか、インターチェンジはどの場所がいいのか、高速道路を計画するためには検討することが多くあります。そんな高速道路の計画を行ってきた先輩方を素直に「すごいなあ」と思っています。

私も「いつか先輩方のように高速道路の計画に携わってみたい」、それが今の夢です。

日本の社会や経済の発展に欠かせない  
高速道路をいつか計画してみたい。  
そんな日を夢見ています。

開発技建株式会社  
交通計画部

金田 綾子さん

新潟大学 農学部生産環境科学科卒業

頻発する豪雨から  
人々の命を守る  
構造物を生み出します。

相互技術株式会社  
技術部

齋藤 駿介さん

長岡技術科学大学 大学院工学研究科修了

相互技術株式会社  
技術部

町田 彩音さん

2011年7月、新潟・福島豪雨が発生しました。その時、私は大学に編入したばかりでしたが、新潟県十日町市に民家の泥を取り除くボランティアに参加しました。その際の家中泥だらけの光景は今でも忘れられません。一瞬にして当たり前の日常生活を奪う災害の恐ろしさを肌で感じた事がきっかけで、防災に関心を持つようになりました。

新潟県は、河川が非常に多い地域です。昔から人々が安全安心に暮らすには、「水を治める」必要がありました。福島も干拓と治水の歴史を重ねており、周辺は幾度となく洪水に見舞われています。そこで、福島潟の河川改修

事業で湖岸堤を整備するに当たり、弊社は支流の吹切川の堰を改修するための設計業務を行いました。先輩たちと打ち合わせに同行した堰が完成した際には、こんな仕事を自分もできるのだとワクワクしました。

現在は、鳥屋野潟の河川改修事業関連の設計を行っています。鳥屋野潟には数多くの排水路があり、排水能力の機能診断をした上で、排水路の統廃合やポンプ取水の計画・設計などを進めています。頻発する豪雨に見舞われたとしても浸水被害を最小限にとどめ、人の命を守る構造物を生み出したいと思っています。

先輩と一緒に仕事を進めていく中で感じるのは、経験と知識の差です。一つの課題に対して、次々とアイデアを出す先輩は憧れと言えます。自分にもすべての業務の責任を負う時が必ず来ます。引き出しを増やし、さまざまな課題に対応できる力を身に付けていきたいですね。



交通渋滞や交通事故の原因を分析するための基礎データを整理



先輩のサポートを受けながら分析結果などの報告資料を作成

Graduated from University 新潟の大学を卒業した先輩の声

in NIIGATA



鳥屋野潟へ流入する水路の調査



現地調査をもとに排水路の統廃合について上司と検討



私は、道路があるのは当たり前だと思っていました。でも、よくよく考えてみれば、道路がない時代もあったのです。「生活を便利にしたい」。その思いと多くの人たちの力によって道路はつくられました。私もその一員に加わりたかったのが、この道を進んだきっかけです。

新潟県内の国道や県道などの設計が主な業務で、入社してからは先輩が担当している事業の作業を補助してきました。2017年4月からは、長岡国道事務所で発注者支援業務に携わっており、道路設計の全体図を取りまとめるほか、橋梁や河川の知識も学べるので、ここでの時間を自身のレベルアップにつなげたいと思っています。

弊社では、20年前から「阿賀野バイパス」事業に取り組んでいます。この

事業は、旧水原町の市街地を迂回してショートカットすることで、時間短縮と渋滞緩和が期待できます。私も新横雲橋からの約1kmの設計に携わりました。その時に感じたのは、道路のラインを決めるには、大きな決断が必要だということです。自分の設計した道路が地図に載る日が楽しみです。

道路を設計する者にとって、国が管理する直轄国道は憧れです。でも、道路の大小にかかわらず、地域の人たちの生活水準が上がる道路を設計していくのが使命だと思っています。実は、私の父親も舗装業に携わっていました。父親は道路が完成すると「この道路は俺がつくったんだ」と自慢したものです。私も家族ができたら、胸を張って自慢できる道路をこれから設計していきたいですね。

**地域の人たちが便利になる道路を設計していき、いつか家族に自慢したいですね。**

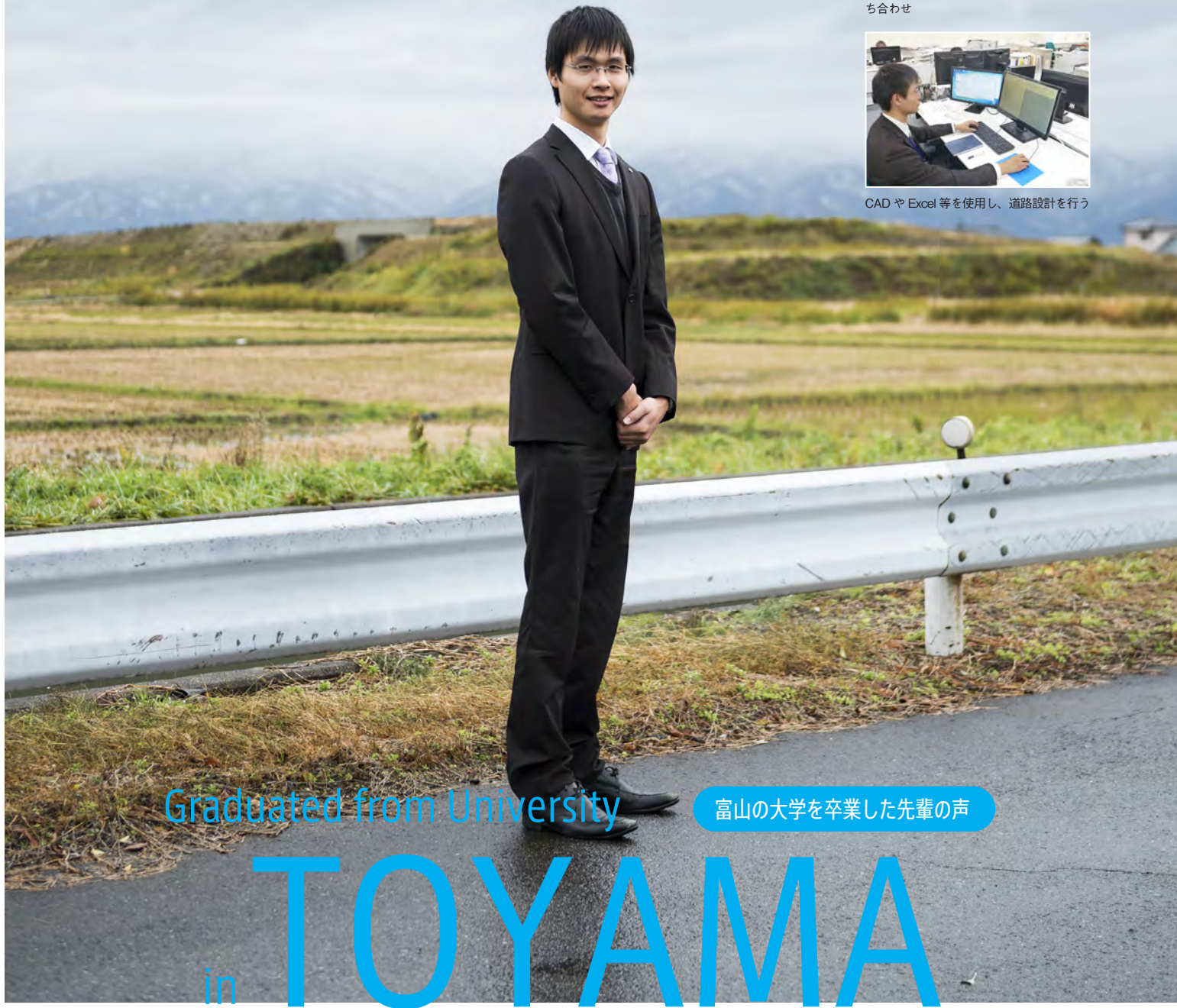
エヌシーイー株式会社  
道路部  
**浦田 浩孝さん**  
富山県立大学 工学部環境工学科



より良い道路になるよう、上司と現場で打ち合わせ



CADやExcel等を使用し、道路設計を行う



Graduated from University

富山の大学を卒業した先輩の声

in TOYAMA

地域の人たちの生活を支える橋を一つでも設計していきたいですね。



大日本コンサルタント株式会社  
新潟事務所技術室  
**庭山 雄太郎さん**  
長岡工業高等専門学校  
環境都市工学科卒業

橋梁は、川などを横断して道路と道路をつなぐ重要な構造物で、建設コンサルタントは、どのような橋を架けるのかを一から決めていくことができます。自分の設計した橋が、実際に地域の人たちの生活を支えているところを見るとやりがいを感じますね。一つでも多くの橋を設計し、社会の役に立ちたいです。



橋梁補修設計の詳細調査

まちづくりの  
おもしろさ、やりがい  
まだまだあります。  
Other voices

維持管理を通じて社会インフラの「再生」に取り組んでいます。



株式会社国土開発センター  
設計事業部  
**山田 真也さん**  
石川工業高等専門学校  
環境建設工学専攻卒業

日本の社会インフラは、高度成長期に整備されたものが少なくありません。そういった道路や橋、トンネルなどの維持管理を担う建設コンサルタントは、これからの時代に必要です。例えば、老朽化が進んだ橋を補修すれば、橋の寿命を延ばせます。このように現状の社会インフラを「再生」する仕事に誇りを持って取り組んでいます。



高所作業車での橋梁点検。構造物に接近して目視し、点検ハンマーで打音検査を行って、異常の有無を確認

土壌・地下水汚染調査で地域社会の環境を守っていきます。



株式会社キタック  
環境地質技術センター  
**山際 由夏さん**  
新潟薬科大学  
応用生命科学科卒業

大学で学んだ環境関連の分析技術を生かせるという仕事を選びました。現在は土壌・地下水汚染調査を担当しています。わずかな汚染が地域社会には大きな影響を及ぼす可能性があり、調査の正確さには万全を期しています。今後は、環境調査を専門に行う「環境計量士」の資格取得を目指したいと思います。



イオンクロマトグラフにて試料中のイオン濃度を測定

開発技建株式会社  
調査計画部  
**堀内 匠さん**  
新潟工科大学  
建築学科卒業

人々の暮らしに直結する道路は、まちを支える動脈と言えます。私は、その道路の渋滞状況や事故率などをビッグデータで調査・分析し、クライアントに効果的な対策を提案しています。仕事をする上では、道路の設計から完成までの知識が必要です。また道路ネットワークという広いステージで挑戦できるのが醍醐味です。



GISソフトを使って、ビッグデータを効果的に分析

ネットワークという広い視点で道路を調査・分析しています。



株式会社国土開発センター  
環境事業部環境3部  
**長瀬 伶央奈さん**  
石川県立大学  
環境科学科卒業

道路や公園、宅地などを一体的に整備し、住民が暮らしやすくなる「土地区画整理事業」を担当しています。住民の方々と話し合いながら、新しいまち並みを生み出していく仕事であり、その成果は「地図」として後世にまで残ると思うと気が引き締まります。大きな責任が伴うだけに、さらに技術力を高めていきたいと思っています。



業務の方針について部署のメンバーで検討

「地図」という形で残っていく新しいまち並みを生み出します。





入社して10年目になり、最近プロジェクトのリーダーを任せられるようになりました。その一つが、歴史的な街並みの保全です。金沢は、ひがし茶屋街など4カ所が、国の重要伝統的建造物群保存地区に指定され、他にも歴史的な街並みが多く残っています。そのような場所では、いかに歴史的な街並みを守りながら、都市としての機能を充実させていくかが、ポイントとなりますので、金沢の魅力を最大限に引き出す都市設計ができればと考えています。

ところで弊社では、金沢市の公設民営事業である公共レンタサイクル「まちなり」を運営しています。そのまちなりを活用した事業が「金沢サイクリングツアー in 直江谷」です。金沢市北部にある直江谷は、日本の原風景のような景観が広がります。この素晴らしい

場所を知ってもらいたいと2016年にツアーをスタートしました。

企画・運営は、NPO 団体や金沢市内の大学生にも協力してもらっています。イベントを練り上げる過程を通じて、全員に一体感が生まれていくところに醍醐味を感じています。ツアーは、地域活性化のきっかけも生みました。ガラス工房の上に地域住民が協力して展望台を作ったのです。このようなプラスのサイクルが回り始めているのもうれしいですね。一つの事業が目に見えない“価値”を創出し、地域の発展に役立つと信じています。

私は、まだまだ仕事の知識や経験を吸収してかなければならないと感じています。地域の発展にむけて最大限の力を発揮できるよう、これまで以上に研さんを積んで地域の皆さんに信頼される技術者を目指します。



公共レンタサイクル「まちなり」を活用した金沢市での直江谷サイクリングツアー。中山間地域の活性化とPRに取り組む



地域の魅力を掘り起こし、活性化につなげる地元住民とのワークショップ。地域の生の声を聞くことが、やりがいや使命感に繋がる

街の魅力を最大限に引き出し、  
地域の皆さんに信頼される  
技術者に成長したいですね。

株式会社日本海コンサルタント  
社会事業本部計画研究室

中野 達也さん

金沢大学 大学院自然科学研究科修了



Graduated from University

in **ISHIKAWA**

さまざまな視点で物事を捉え  
地域の人々に愛される  
公園緑地を作っていきたいです。

株式会社国土開発センター  
環境事業部環境4部

白井 勝敏さん

金沢工業大学 工学部環境システム工学科卒業

現在、公園緑地の計画、設計に関する部署に勤務しています。公園緑地は、子供たちの遊びや休息の場となるため、地域の人々にとって欠かせない空間です。担当した公園で子供たちが遊んでいる姿を見ると、喜びもひとしおです。

最近、整備が完了した金沢城公園の復元整備に携われたことは貴重な経験でした。中でも橋爪門周辺の園路整備は、私が初めて主担当者として携わったプロジェクトです。金沢城公園は国の指定史跡ですので、昔から残っている水路や通路にも文化財としての価値があります。都市公園としての機能確

保を両立していくことが難しかったです。歴史絵図を見ながら昔の通路を復元すると合わせ、今回は、文化財の保護と公園利用という2つの視点でしたが、この事業を通じて、さまざまな視点で物事を捉えることの大切さを学んだと思います。

今は、一人の技術者と認められるよう「技術士」の資格を取得することが目標です。公園緑地は、樹木の生長や利用者の変化があるため、将来の姿をイメージし、計画設計することが大切です。私が計画、設計した公園が地域の人々に愛されるよう、これまで以上に学んで技術者として成長したいです。



近年設計に携わった街区公園の整備事例について、日本造園学会中部支部大会で発表



他分野の技術者から異なる視点でのアドバイスを受け、公園緑地の計画、設計に活かしている



石川の大学を卒業した先輩の声

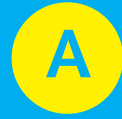




# 建設コンサルタントってどんな仕事？

# Kencon

建設コンサルタントの仕事の体制



安全・楽しい・便利・美しいまちづくりのため、「調査・計画・設計」を行う仕事です。

地域を創る人になろう。

チームワークが大切な仕事です。

\*実際に工事を行う仕事ではありません。

# Pride

## 建設コンサルタントの業務内容

### 01 まちを創る P10



#### 主な仕事

- 都市計画マスタープラン
- 地域活性化計画、観光振興計画
- 公園整備、ビオトープ整備の計画、設計
- 景観整備の計画、設計 など

### 02 洪水・土砂から暮らしを守る P12



#### 主な仕事

- 河川改修、ダム整備の計画、設計
- 砂防・地すべり保全施設整備の計画、設計
- 河川の多自然化などに対する検討 など

### 03 道路を創る P14



#### 主な仕事

- 高速道路、バイパス道路、生活道路、歩行者・自転車ネットワーク整備の計画、設計
- 橋梁、トンネル整備の計画、設計
- 渋滞・事故などに対する対策検討 など

### 04 安全・安心を保つ P16



#### 主な仕事

- 道路構造物・トンネル・橋梁の点検、補修設計
- 河川構造物(堤防、護岸、樋門)、砂防構造物(堰堤)の点検、補修設計 など

### 05 災害に立ち向かう P17



#### 主な仕事

- 地震、洪水(水害)、土砂災害などに対する道路、河川施設の被災調査
- 復旧計画、設計
- 再度災害防止のための改良検討 など

### 06 環境を守る P17

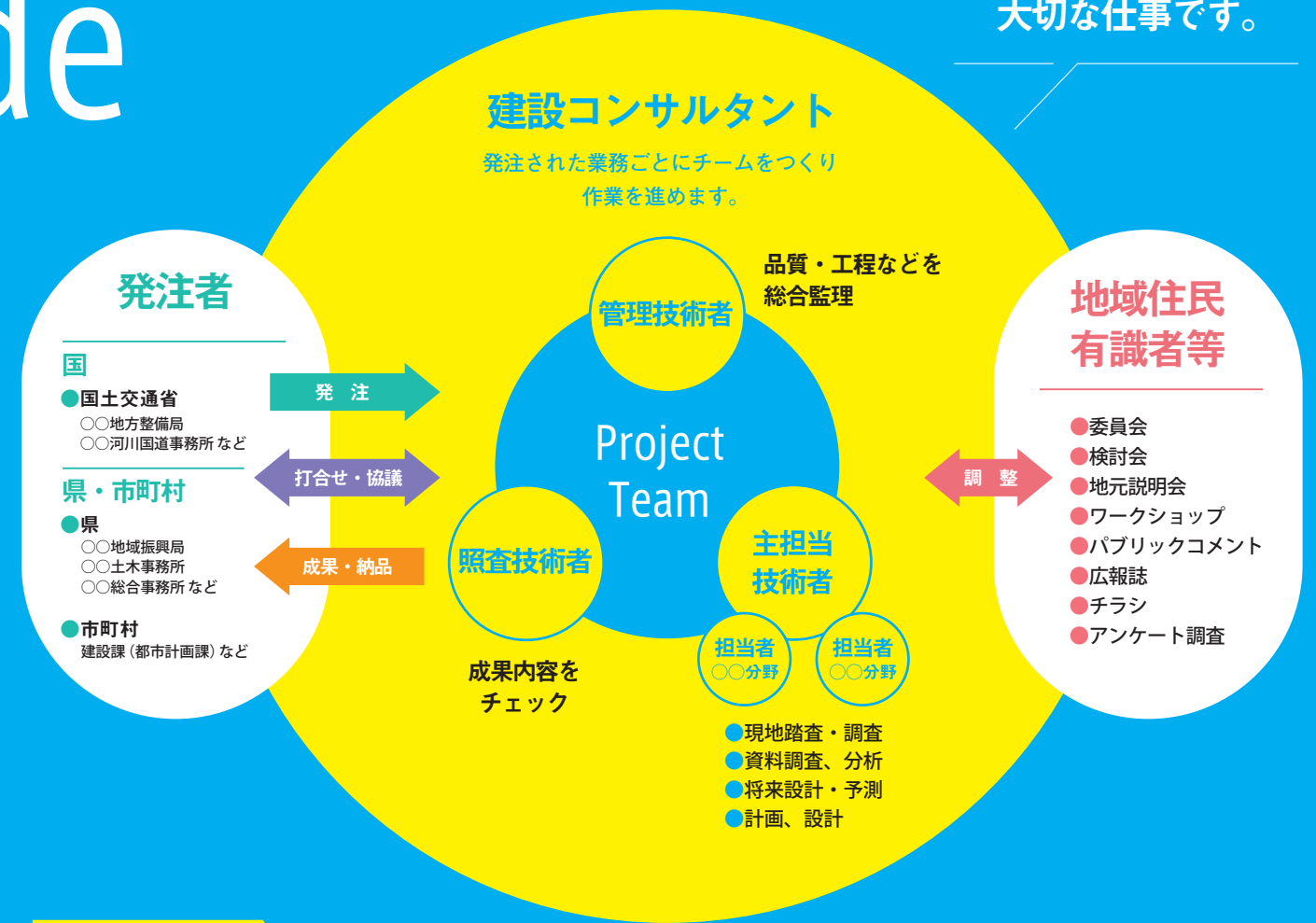


#### 主な仕事

- 生物などの自然環境調査
- 騒音振動などの生活環境調査
- 環境アセスメント
- 環境保全・再生検討
- 保全対策のモニタリング など

### 地域 × 建コン P18

- イベント事業(企画、運営)
- 子どもたちへの学習支援 など
- レンタサイクル事業(企画、運営)



## キャリアプラン例

	20代	30代	40代	50代	60代
社内の役割	技術員	主任・係長	課長	部長	再雇用制度
業務での役割	補助	担当技術者	主担当技術者	照査技術者	
資格	技術士補	技術士	RCCM取得		

業務での役割詳細:

- 補助**: ●学習 ●基本的な技術の習得と実践
- 担当技術者**: ●与えられた仕事の実施 ●後輩の教育
- 主担当技術者**: ●業務の窓口・遂行 ●仕事の指示 ●部下の育成
- 照査技術者**: ●業務計画 ●技術提案 ●総合監理 (品質・工程・原価・人的資源・情報・安全)





# 01 まちを創る

個性と文化を  
大切にした持続可能な  
まちを創ります

主な仕事

- 都市計画マスタープラン
- 地域活性化計画、観光振興計画
- 公園整備、ピオトープ整備の計画、設計
- 景観整備の計画、設計 など

少子高齢化や人口減少など、我が国の社会構造は大きく変化しています。私たちは、次世代が安心して暮らすことのできる持続可能な社会の形成を目指し、広域的な都市整備の構想から身近な地域の区画整理まで、多様なまちづくりに取り組んでいます。

富岩運河環水公園（富山県）

富岩運河は、富山の重要な水運として工業化に貢献するとともに、都市基盤整備の一助となりました。今では、富岩運河を囲むように公園が広がり、芝生が広がる水辺の空間は富山市民の憩い場として親しまれています。

## 魅力あるまちへ

北陸地域は、特有の気候風土を背景に長い歴史の中で文化を育みながら、個性あふれた魅力的なまち並みを生み出してきました。

私たちは、これらの魅力を後世に伝える役割を担っています。そして、地域の人々が文化を大切にしながら、ふるさとに誇りを持つことができるよう、豊かで潤いのあるまちを創造しています。



信濃川を活かした新潟市街中心部の水辺空間整備（新潟県新潟市）



ライトレールを中心としたコンパクトシティの整備（富山県富山市）

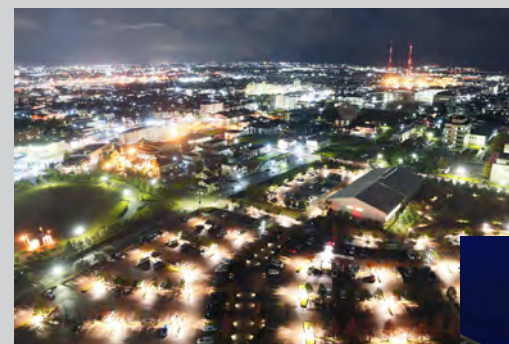
## まちの未来図を描く

人々の価値観が多様化し、ライフスタイルが変化する中、「利便性」「快適性」「安全・安心」「賑わい」「活力」「安らぎ」などに配慮したまちづくりが求められています。

私たちは、人口や産業、都市基盤、交通、防災、歴史文化、財政などのデータを分析し、市民の意見や意向を聞き取りながら、まちの現況や問題・課題を把握し、最適な都市の未来図を提案していきます。



金沢市集約都市形成計画



石川県庁を中心とした新たな街並みの整備（石川県金沢市）



北陸新幹線開業に伴う金沢駅前の整備（石川県金沢市）



ひがし茶屋街の歴史的建造物に配慮したまち並みの整備（石川県金沢市）



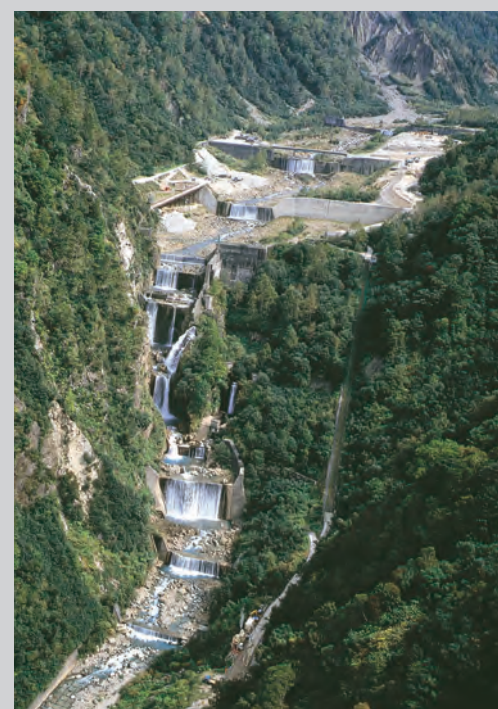


主な仕事

- 河川改修、ダム、海岸整備の調査・計画・設計
- 砂防・地すべり対策の調査・計画・設計
- 河川環境の保全・創出に係る調査・計画・設計

信濃川 大河津分水路 (新潟県)

信濃川 大河津分水路は、多くの死傷者を出した明治 29 (1896) 年の大洪水「横田切れ」を契機につくられました。大河津分水路は、信濃川を途中で分派し、日本海へと流水を流すものです。この分水路整備により、新潟市を含む越後平野の洪水に対する安全性は飛躍的に高まり、市街化や交通網の整備が進みました。現在行われている改修事業では、河口から 3.3km の河道拡幅が予定されています。



白岩砂防堰堤 (富山県富山市、立山町)

立山カルデラからの土砂流出を防止する高さ 63m の基幹堰堤で、日本一の高さを誇ります。昭和 14 (1939) 年に完成した後、副堰堤が順次整備され、7 基の副堰堤を合わせた高さは 108m です。国の重要文化財に指定されているほか、「日本の 20 世紀選構 20 選」に選ばれた「立山砂防施設群」の構成資産の一つにもなっています。

## 洪水・土砂から暮らしを守る

02

### 河川の氾濫や土砂災害、そして津波・高潮災害、海岸浸食から私たちの暮らしを守ります

北陸地域は、3000m 級の山々から日本海沿岸に至る豊かな自然を有しています。一方、この自然が作り出した急峻な地形や脆弱な地質、低平な沖積平野、そして国内有数の降水量、冬季の厳しい季節風や降積雪など多くの自然災害要因を抱えています。私たちは、洪水氾濫や土砂災害、津波・高潮災害から地域の暮らしを守るため、河川改修やダム整備、砂防、海岸施設整備に係る調査・計画・設計を行っています。

## 河川の洪水被害を低減

我が国は、国土の 10% にあたる洪水氾濫区域に、人口の 50%、資産の 75% が集中しており、近年は、ゲリラ豪雨の発生や台風の大型化などにより、洪水・氾濫リスクが高まっています。私たちは、洪水を安全に流下させる洪水防御などのハードと、氾濫時の被害を軽減させるソフトの両面から対策の立案に携わり、リスクの低減に努めています。



黒部ダム (富山県立山町)



梯川逆水門 (石川県小松市)



手取川霞堤 (石川県川北町)



浸水想定シミュレーション (関川)

## 土砂災害を防ぐ

北陸地域は、急峻な地形と脆弱な地質という悪条件から、土石流、地すべりなどの土砂災害が各地で起きています。私たちは、想定される土砂災害に対し、砂防堰堤、地すべり対策などで計画的な土砂処理に取り組んでいます。



大源太川第 1 号砂防堰堤 (新潟県湯沢町)



姥沢川第 2 号砂防堰堤 (新潟県南魚沼市)



柳谷上流砂防堰堤群 (石川県白山市)

## 海岸を守る

海岸保全施設を新設したり、改良したりするほか、長寿命化計画を立案するなど、津波・高潮による海水の浸入や海水による浸食から海岸を保全しています。



三崎海岸 (石川県珠洲市)



03

# 道路を創る

## 道路ネットワークをつくり、地域間の快適で安全な通行を計画・保持します

私たちは、「物や人を運ぶ道路網の骨格を形成する高速道路」「通勤圏の拡大や都市と農村地域との連携・交流を促進する地域間連絡道路」などの整備を推進するための調査・計画・設計に取り組んでいます。さらに、これまでに整備した道路の渋滞対策、交通事故対策なども検討しています。

主な仕事

- 高速道路、バイパス道路、生活道路、歩行者・自転車ネットワーク整備の計画、設計
- 橋梁、トンネル整備の計画、設計
- 渋滞・事故などに対する対策検討 など



金沢森本 IC (石川県)

金沢東部環状道路と北陸自動車道、国道 304 号の 3 つの道路から相互に乗り入れが可能で、都市圏へのアクセス向上と渋滞緩和につながっており、国道 159 号を介してのと里山海道白尾 IC とも結ばれることで能登と加賀の連絡地点ともなっています。

## 地域を結ぶ

北陸地域は豊かな自然環境を有している反面、急峻な山や大きな川などが存在し、地域間の連携が阻まれているケースが見られます。私たちは、通勤圏の拡大、都市部と農村部の交流促進など、地域連携の発展に効果的な地域間連絡道路を検討し、整備に向けたルートを描いていきます。



新湊大橋・富山新港 (富山県射水市)



新潟みなとトンネル (新潟県新潟市)



金沢外環状道路 崎浦涌波トンネル (石川県金沢市)

## 高速道路ネットワークの整備

北陸地域には、高速道路が途切れている「ミッシングリンク区間」が多くあります。例えば、山形県と新潟県の県境、石川県の能登半島などです。私たちは、このミッシングリンク区間の解消に向けた最適ルートの提案や、整備による経済効果の分析などを行い早期整備の実現を支援しています。また、高速道路をより便利にするため、現在あるパーキングエリアやサービスエリア、バスストップなどを



長岡南越路スマート IC (新潟県長岡市)

活用した ETC 専用のインターチェンジである「スマート IC」の設置に向けた最適地の提案、利用者数の予測などを行っています。



日本海沿岸東北自動車道 (新潟県新潟市～青森県青森市)

## 渋滞の解消

交通渋滞は、単なる移動時間の増大だけでなく、物流コスト増大などの経済損失、CO<sup>2</sup> や NO<sub>x</sub> 排出量の増大による環境負荷など、多くの問題を抱えています。私たちは、こうした課題を解消するため、渋滞区間の特性に合ったさまざまな提案を行い、渋滞緩和・解消を図っています。



国道 17 号美佐島交差点対策前



国道 17 号美佐島交差点対策後 左折レーン追加 (新潟県南魚沼市)

## 交通事故対策

毎年、交通事故で尊い命が奪われています。その数は、ピーク時よりも減少傾向にあるものの、全国で年間約 3,500 人です。私たちは、事故が「ゼロ」になる日を目指し、交通事故の発生箇所ごとに要因分析を行い、対策を検討しています。



国道 156 号注意喚起舗装 (富山県高岡市)



国道 157 号市道取付部カラー舗装 (石川県金沢市)





犀川大橋 (石川県)

犀川に架かる橋長62m、幅員22mの鋼製曲弦ワーレントラス橋です。大正期に建造されてから定期的な点検と補修を行うことで100年近くが経過し、鉄橋としては国内有数の「長寿橋」となりました。

主な仕事

- 道路構造物・トンネル・橋梁の点検、補修設計
- 河川構造物(堤防、護岸、樋門)、砂防構造物(堰堤)の点検、補修設計 など



国道8号延機大橋 (富山県滑川市)

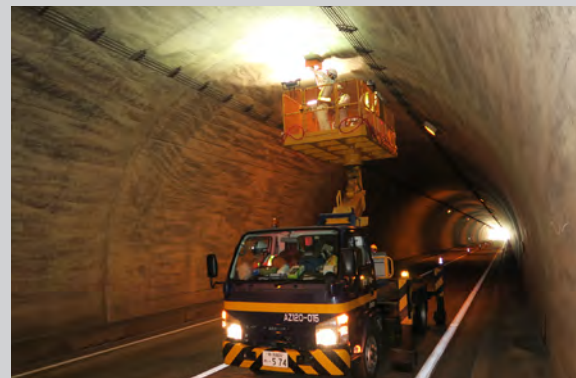


前川の点検 (石川県小松市)

## 04 安全・安心を保つ

### 橋梁やトンネルの点検や補修設計を行い、安全な通行環境を保ちます

社会資本の多くは、戦後の高度成長とともに整備され、それらは今、老朽化しつつあります。私たちは、道路における橋梁、トンネル、河川における堤防、護岸、砂防堰堤などの施設を定期的に点検し、重大事故が起こる前に補修・修繕計画を作成し、安全安心な環境を維持します。



国道290号石峠トンネル (新潟県魚沼市)

## 災害に立ち向かう

### 災害の調査を行い、復旧計画を立て、災害防止対策に取り組みます

我が国は、地震、洪水(水害)、土砂災害が頻発するなど災害リスクの高い国です。道路や河川の堤防などが被災すると、人の生活や社会経済活動に重大な影響があります。私たちは、災害発生時に、いち早く現場へ駆けつけ、早期の復旧・復興のための調査、計画・設計に取り組みます。

- 地震、洪水(水害)、土砂災害などに対する道路、河川施設の被災調査
- 復旧計画、設計
- 再度災害防止のための改良検討 など



新潟県中越地震の傷跡 (平成16年：新潟県長岡市)



土砂災害調査 (平成23年：新潟県三条市)

06

## 環境を守る

### 環境保全・再生を通じて、人・まち・自然が共生できる社会を目指します

インフラの整備は、私たちの暮らしに安全や便利など大きな恩恵をもたらす一方、環境に影響を及ぼす可能性があります。そこで、私たちは、生物などの自然環境や、水質、騒音振動などの生活環境の調査を行い、環境への影響を把握しています。また、環境保全や再生に対する検討を行い、人・まち・自然が共生できる社会を創る取り組みや次世代に継承する取り組みを提案しています。

- 生物などの自然環境調査
- 騒音振動などの生活環境調査
- 環境アセスメント
- 環境保全・再生対策検討
- 保全対策のモニタリング など



福島潟自然環境再生 (新潟県新潟市)



保倉川魚類調査 (新潟県上越市)



保倉川での水質計測 (新潟県上越市)



ミズベリング信濃川やすらぎ堤（水辺のレストラン）



水辺のイベント

都市空間にある水辺空間の可能性に注目し、まちを豊かにするにぎわいプロジェクトを実施。この一環として、北陸各地で水辺のレストランやライトアップイベントを行っている。

信濃川やすらぎ堤では、オープンカフェなど多くの店舗が出店（新潟県新潟市）

サイガワあかりテラス



犀川の河川敷を約2万個のペットボトルでライトアップ（石川県金沢市）

サイガワリバーカフェ



犀川大橋の歩道がオープンカフェに変身（石川県金沢市）

# KenConnect

地域 × 建設コンサルタントがおもしろい

## 個性を生かしたプロジェクトで、地域をもっと元気に。

北陸地域には豊かで美しい自然、趣ある景観など多くの特徴があります。この地域を知り尽くした建設コンサルタントだからこそできる、まちの持ち味を生かした取り組みを次々と企画しており、まさに建コンがまちを「面白く」しています。

レンタサイクルまちのり



「レンタサイクルまちのり」は一般のレンタルサイクルと違い、みんなで自転車をシェアするサービス。金沢市内に設置した21カ所のサイクルポート（貸出・返却拠点）および「まちのり」の事務局で自転車の貸出・返却が可能で、観光客や市民の足として利用されている。また、他地域でのイベントなど、地域活性化事業の移動手段としても利用されている。（石川県金沢市）



金沢市内21カ所に設置されているサイクルポート



壱町商店街とコラボレーションしたバーゲンのPRイベント



金沢市大野町のイベント「こまちなみナート」限定のレンタサイクルとして提供

総合学習支援



川をフィールドに小学生向けの体験学習。水生生物調査、水質調査を行い、環境保全の大切さを伝える（新潟県糸魚川市 堀川）

堤防除草試験



新潟県上越市の関川では、ヤギ・羊によるエコな堤防除草を行っており、周辺は家族連れでにぎわう

アルパカ牧場



平成16年10月、新潟県中越地震にて被災した旧山古志村の復興の一環として、地域コミュニティ及観光地としてのアルパカ牧場と、アルパカ受け入れ計画を策定